

若鮎の子

小さな村の大運動会大成功

保護者の皆さま、地域の皆さま、そして郷友会の皆さま
平成二十九年年度の運動会も晴天の青空の下、楽しく愉快に滞りなく無事閉幕することができました。

心より感謝申し上げます。

「夏草や兵達が夢のあと…」

運動会の翌日朝の散歩で学校内を歩いていました。

昨日の盛り上がり余韻残る校庭、閑散とした風景に鳥の声だけが聞こえてきます。

しばらく眺めていると昨日の会を盛り上げてくれた子どもや、大人たちの歓喜極まる声が鮮明に映像と一緒にになって私の目の前に描かれていったのです。

まさに、昨日の夢の跡に降り立っている神秘的な気持ちになりました。



一致団結！輝く笑顔 地域とつくる運動会



「しるる運動会」の意義

「国頭村立安波小学校の運動会は、子ども達と先生方の運動会ではありません。保護者、地域の皆さま、さらに故郷に思いを馳せる郷友会の皆さま、みんなで開催し、みんなで行く運動会なのです。」
(運動会閉会式学校長あいさつより)

児童9名、職員8名の学校の運動会に一体どれだけの人が関わったでしょう。子ども達は、ヒト・モノ・コトのかかわりの中から多くのことを学んでいきます。

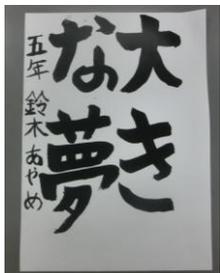
運動会の綱引きのスナップ写真、男女対抗となつていきますが、ビックリしたのは参加者の数です。

大人も、子どもも、若いも、若きも。一本の綱は単に勝負の用具ではなくみんなの大切なモノ・コト



ト・ヒトをつなげていようでした。

終わりに、運動会の良し悪しは誰が決めますか？それは、参加者の表情や言葉から各々で感じたことを論ずればいい。



夏休みの習字の課題です。子どもらしい純粋無垢な素敵な文字です。かっこうをつけるなどの邪心もなく素直に筆が動いています。

大人が書くかどうしても見栄やプライドや羞恥心が動いてしまいます。私のささやかな夢はこういう邪心に動かされないことです。

『大きな夢』 鈴木 あやめ

8月27日、全島ミニバスケットボールチャンピオンズリーグにて安田・安波の男女混合チームが3位という大変名誉ある結果を持ち帰りました。すばらしいですね、保護者の皆さんもお疲れ様でした。



は「未来へ」 ゆいちゃんで〜す

運動会前日。リハーサル(予行演習)後、幼稚園児の3名も一緒になって整理体操の練習をする。運動会当日も、うみかちゃん、たかとくん、ゆうとくんの3名は大活躍でした。左の写真。タイトル